

経営資源の可視化ツールを活用した成長支援

中小企業診断士「理論政策更新研修 1回」

研修のねらい

企業の成長に向けて支援するに当たり、いかにして企業内部の強みを明確化し、活かしていくかが求められます。特に、担当者との対話の中から、見えづらい無形資産の価値を明らかにしていくことが支援者に期待されています。

本研修では、対話ツールである「ローカルベンチマーク」「経営デザインシート」と、それをさらに補完できる「無形資産可視化ツール」を活用することで、対話の中で、企業の成長戦略を構築・整理するスキルを磨きます。

※本コースは2024年度研修と同じ内容になります。昨年度受講された方はご注意ください。
2023年度以前に受講された方は、積極的にご参加ください。

研修対象者

- ✓ 中小企業・小規模事業者支援者
(支援機関職員、金融機関職員、中小企業診断士、認定経営革新等支援機関、その他専門家)
- ※ 中小企業診断士の方は、中小企業診断士更対象研修(理論政策1ポイント)

研修形態

オンライン開催(Zoom)

- ・パソコン、WEBカメラ(パソコン内蔵型も可)、ヘッドセット(もしくはマイク付ヘッドホン)が必要となります。
- ・インターネット環境が整い、雑音の入りにくい、研修に集中できる環境でご受講ください。
- ・本研修は、一方的に講義をお聴きいただくのではなく、受講者にご発言いただくこともあります。
- ・ビデオをオンにしてお参加をお願いします。

講師(敬称略)

一般社団法人埼玉県商工会議所連合会
広域指導員 黒澤 元国

- ・創業、経営革新、事業再生、補助金活用支援実績は全国随一
- ・ローカルベンチマーク教育支援プログラム活用検討会委員(経済産業省)
- ・中小企業庁 伴走支援の在り方検討会 検討委員

※本研修は独立行政法人中小企業基盤整備機構、株式会社ファシオの共催により実施します。

研修開催日時

コース	1日目	2日目
A	2025年 7月17日(木) 9:15~12:30	2025年 7月24日(木) 9:20~12:30
B	2025年 10月16日(木) 9:15~12:30	2025年 10月23日(木) 9:20~12:30
C	2025年 10月16日(木)13:45~17:00	2025年 10月23日(木)13:50~17:00

- ・A~Cコースの研修内容は、同じとなります。
- ・申込者数が少ない場合、中止となる可能性があります。あらかじめご了承ください。

カリキュラム 3時間×2日間=6時間(事務連絡時間等を除く)

	時間	科目	内容
1 日目	15分	接続確認及び事務連絡	
	3時間	対話ツールの活用1	・経営力再構築伴走支援における対話について ・経営力再構築伴走支援におけるローカルベンチマークと経営デザインシートの活用演習
2 日目	10分	接続確認及び事務連絡	
	3時間	対話ツールの活用2	・前編の振り返り ・経営力再構築伴走支援におけるローカルベンチマークと経営デザインシートの活用演習 ・無形資産可視化ツールの活用について ・グループディスカッション ・本研修のまとめ

- ※)カリキュラムの時間は目安となります。研修中は、適宜、休憩をいれます。
- ※)事務連絡の時間を短くし、早目に講義を始める場合もあります。

受講料 16,000円(税込)

定員 各コース 20名

お申込み

以下のwebサイト又は2次元コードよりお申込みください。
(キャンセルポリシー等の留意事項もご確認ください。)



<https://www.smrj.go.jp/institute/manabeecampus/supporter/index.html>

お問い合わせ先

独立行政法人中小企業基盤整備機構
中小企業大学校 web校(担当:三井)
メール: jinzai-web@smrj.go.jp